

促進員ニュース



調布市環境部ごみ対策課 TEL:042-481-7812 FAX:042-368-9921

E-mail: gomitai@w2.city.chofu.tokyo.jp

第5号

1 調布ごみダイエット注意報について

調布ごみダイエット注意報 7~9月分



目標を達成できていません
さらなるごみ減量にご協力をお願いします



目標

令和2年度家庭ごみの量
1人1日当たり 372g

令和2年7月~9月

家庭ごみの量: 1人1日当たり **384g**



1人1日当たり **12g** 上回っています(およそミニトマト1個分)

ごみ減量に調理くずなどの天日干しをお試しください。(裏面)

調布ごみダイエット注意報とは、1人1日当たりの家庭ごみの量の目標を達成できているかをお知らせするものです。令和2年4月以降、四半期ごとに市報や市のホームページ、調布市ごみアプリ等でお知らせしていきます。

2 ごみ減量キャンペーンを開催しました

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響によりご家庭にいる時間が増えたことで、ごみ量が増えている傾向にあります。ごみ全体の中で一番多いのは、家庭から出る「燃やせるごみ」で、全体の40%以上を占めています。

促進員の皆さんにご協力をいただき、例年10月上旬に1週間を「ごみ減量キャンペーン」期間と定め、市内の大型店舗の店頭に立ち、水切りネットを配布しながら、ごみの発生抑制及びリサイクルをPRしてきましたが、今年度は沈静化しない新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、感染防止の観点から人員を動員しての方法から広報を中心とした方法に改め実施しました。開催期間を令和2年10月1日(木)~10月31日(土)として、生分解性の素材の水切りネットを本庁ごみ対策課窓口及び市内施設(神代出張所、地域福祉センター、公民館、あくろす)の窓口に置き来訪者に配布しました。

3 令和2年度調布市市政功労者表彰式について

令和2年11月12日に「令和2年度調布市市政功労者表彰式」を教育会館3階で開催しました。促進員を15年以上務め、長年、調布市廃棄物減量及び再利用促進員として地域の清掃活動等に尽力した功績を称え、高多一美さん、相田繁さん、篠原容子さん、関口方子さんの4名が環境保全功労を受賞し、代表して関口方子さんが表彰式に参加いたしました。



おめでとうございます。

裏面に続く

～ 市からのお知らせ ～

① 促進員研修会について

例年、促進員研修会を実施していましたが、今年度については、新型コロナウイルス感染拡大により、中止とさせていただきます。

② 令和2年度入賞作品ポスター配布について

令和2年度入賞作品のごみ減量ポスターが完成いたしましたので、ご希望の方は、ごみ対策課減量対策係までご連絡ください。

③ 古布・古着について

新型コロナウイルス感染症拡大のため、資源物として収集した古布や古着が輸出国での入出国制限等の事情により受け入れが停止していたことにより、これまでご家庭での古布・古着の排出をお控えいただくようお願いしておりました。

この度、主要輸出国等での受け入れが再開し、流通が安定したため、通常どおり排出いただけるようになりました。

皆様には、古布・古着の排出抑制にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

調理くず（生ごみ）の水切り・天日干しでごみ減量

家庭から出る燃やせるごみには、多くの水分が含まれることをご存知でしょうか。燃やせるごみの約4割を占める生ごみのうち、約8割が水分です。

●生ごみを出す前に水切りを

まずは生ごみを水にぬらさないことが重要です。水分の多いものなどは、水切りネットなどを使用してギュッとひと絞りとすると、燃やせるごみの減量と処理経費の軽減につながります。

また、市役所2階ごみ対策課窓口にて、環境に優しいプラスチック（燃やしても有害物質が発生せず、自然界の微生物により最終的には水と二酸化炭素に分解され、自然に還るもの）を使用している水切りネットをお配りしておりますのでぜひお試しください。

●野菜や果物の皮などは天日干ししてダイエット

野菜や果物の皮など、天日干ししてから捨てることで、ごみの量を大幅に減らすだけでなく、臭いも減らせます。

3日間
天日干しして
109g
減量できました



ミニトマト約9個分の減量が可能です。ぜひお試しください。



生ごみ処理機等購入費補助制度

対象品	補助金額等	再申請期間
家庭用生ごみ処理機 ^{*1}	購入価格の2分の1相当額とし、1世帯2万円を限度	5年 ^{*3}
家庭用たい肥化容器	1世帯あたり1基 ^{*2}	
家庭用生ごみ処理剤	購入価格の2分の1相当額とし、1年度につき1世帯5,000円を限度	

調布市では、ごみ減量を目的として、家庭用の生ごみ処理機などの購入費に対して補助金を交付しています。

- *1 ディスポーザ（生ごみを破砕・粉砕する部位または機能）を有するものを除きます。
- *2 たい肥化容器2基で1つの処理作業を行う場合は、2基を補助対象とします。
- *3 過去に当補助金の交付を受けている場合は、補助金が交付された日の属する年度の翌年度から5年以内は申請できません。

●団体等（自治会、事業所、集合住宅）で購入する場合や、申請等の詳細につきましては、減量対策係（042-481-7812）までお問い合わせいただくか、市のホームページをご覧ください。

年末年始のごみ処理について

■ごみ収集

年末年始のごみ収集は、一部、変則的な日程となります。ごみリサイクルカレンダー7ページで確認のうえ、収集当日、朝8時までに出してください。

■年末年始の粗大ごみの

申込受付日程

※年内の収集及び持込は12月28日（月）まで
※収集・持込どちらも申込が必要です。

申込（収集・持込）

①インターネット申込

（ホームページ「粗大ごみ受付センター」）
URL:<http://sodai.tokyokankyo.or.jp/>
年末:12月28日（月）午後11時59分まで
年始:1月4日（月）午前0時から

②電話申込

（粗大ごみ受付センター） ☎ 03-5296-7600
年末:12月28日（月）午後7時まで
年始:1月4日（月）午前8時から

